



75日間の1学期が終わります

7月26日は八幡小学校の1学期終業式です。令和の発表の日に始まった1学期。その令和にも、新学年にもすっかり慣れ、子どもたちは元気に学校生活を送りました。

「ひとりのちからをみんなのちからに」を合言葉に、学習に、活動に取り組んできた75日間で、それぞれの子どもたちが成長してきました。保護者の皆様、地域の皆様のお支えのおかげです。ありがとうございました。学校の様子、各学年の様子はホームページでも紹介しています。ぜひご覧ください。

通知表の形式の変更について

1学期がまもなく終わり、終業式には通知表をお渡しすることになります。1学期の学習の経過や成長の様子などをお知らせしますので、次なる進歩をめざす“意欲”につながるように、お子さんの成長を認め、励まし、さらなる飛躍につなげていただければと思います。

さて、本年度よりその通知表の形式が変更になります。成績の管理・処理の電子化に伴い、パソコンで作成した内容を学校でプリントしてファイルに入れてお渡しすることになりました。お子さんの学校での学習や生活の様子についてお知らせするという内容は従来と変わりません。電子化により業務を効率化し、教師が子どもと向き合う時間を増やしたり、より充実した授業を行ったりするために変更をさせていただきました。ご理解いただきますようお願い致します。

尚、お渡しした通知表は、最後のページの「家庭からの連絡」欄に、従来のように一言ご記入いただき、2学期初日にファイルごと担任にお出し下さい。

夏休み中の安全について

1 熱中症予防

帽子の着用、水分の補給、暑いときに日陰のない屋外で遊ばないなどです。でも、冷たすぎるものの飲みすぎ、ペットボトル飲料の飲みすぎには気を付けましょう。

2 交通安全・防犯

家の近くでも、油断せず、安全を確認しましょう。道路や交差点では、必ず止まり、決して飛び出しません。自分の目で見て、安全を確かめることが大切です。自転車乗りでは、必ずヘルメットをかぶり、決まりを守りましょう。「いかのおすし」を守りましょう。

3 水の事故防止

夏休みには、海や川や湖、プールなど水で遊ぶことも多くあります。水の事故にも十分に

注意してください。海にでかけた場合の注意は次のようなことです。保護者の心がけが事故の未然防止につながります。



- 1 天気予報などの情報を確認し、救命胴衣や浮き輪なども準備する。
- 2 遊泳禁止区域では泳がない。
- 3 子どもだけの遊泳や波打ち際の遊びをさせない。
- 4 保護者は子どもから目を離さない。
- 5 準備体操をする。疲労や睡眠不足で泳がない。
- 6 波が高いとき、風が強いときは泳がない。

八幡小学校へのご支援をいただきました

1 学期には、各方面から八幡小学校へのご支援をいただきました。紹介いたします。

サクラ精機株式会社様より

八十二銀行様が取り組んでいる「八十二地方創生応援私募債」に応募されたサクラ精機株式会社から千曲市の学校にご寄付がありました。サクラ精機本社は東京ですが、八幡にも工場があるという縁で、寄付先として八幡小学校を選んでいただきました。



学校で検討し、ICT 教育充実のために「書画カメラ」を2台いただくことにしました。これは、テレビやプロジェクターにつなぐと、実物がそのまま画面に映るというもので、授業の視覚支援として大変役に立つツールです。

今まで書画カメラがなかった1、2年生の教室で使わせてもらっています。わかりやすい授業、子どもたちが主体的に学ぶ授業のために活用してまいります。

JA 長野信連様より

昨年度申請した「JA長野信連50周年記念自然ふれあい教育振興基金」により、自然や環境に理解を深める活動への助成金をいただきました。

学校にある樹木へつける「樹名札」や作業用の一輪車を購入しました。樹名札は、若林一成前校長先生が樹木につけてくださいました。今までの札よりも詳しい内容が書いてあり、見やすい札です。学校においでの際は探してみてください。



武井音兵衛様より

毎年、武井様より図書館の本を寄贈していただいております。「音兵衛文庫」ということで子どもたちには紹介しています。今年も10冊の本を寄贈していただきました。

